

平成 27 年度 第 1 回特定給食施設等研修会実施報告書(児童福祉施設・学校等)

日時	平成 27 年 6 月 12 日 (金) 13:30~16:00
場所	はぐくみセンター 3 階 大会議室
対象	児童福祉施設 (保育園・こども園・私立幼稚園)・国立及び私立小中学校・その他の施設の管理者、栄養管理担当者及び調理従事者、教諭、保育士等
参加状況	38 施設、39 名
内容	○講義 (1)「最近の食中毒の傾向と対策」 講師 生活衛生課 食品衛生監視員 (2)「特定給食施設の栄養管理及び食育の実施状況について」 講師 保健総務課 栄養指導員 (3)「乳幼児健診結果からみた肥満児の生活習慣と食傾向」 講師 健康増進課 栄養指導員 グループワーク「課題解決のためにできること」、質疑応答
評価方法	①今回対象とする施設全体の参加率 全体 58% ②参加者アンケート (別紙)

参加施設内訳

施設種	施設数 (厨房数)	特定給食施設		その他の給 食施設	合計	参加率%
		1 回 300 食以上又は 1 日 750 食以上	1 回 100 食以上又は 1 日 250 食以上			
私立学校・幼稚園	7	2	1	0	3	43
児童福祉施設	3	0	1	1	2	66
市立保育所	21	0	13	6	17	81
私立保育所	27	0	5	4	9	33
こども園	7	0	6	1	7	100
合計	65	2	26	12	38	58

結果	<p>①今回対象とする施設全体での参加率は約 6 割であるが私立保育園について 33%と昨年度の 65%と比較して大幅に低かった。これについて明確な理由はわからないが、次回は参加率が高くなるよう改善が必要である。市立保育園、こども園の参加は 8 割を超えており、昨年と同様にほぼ全ての施設が参加された。</p> <p>②アンケート結果から、どの講義内容についても「よく理解できた・理解できた」と答えたものが 8 割を超えており、食品衛生や栄養管理に関する知識の普及につながったと考える。また、講義「乳幼児健診からみた肥満児の生活習慣と食傾向」について、参加者から「家庭と学校等の両方の意識が大切」「肥満の子達は食生活が気になる子も多いので声かけしていきたい」などの意見が得られた。</p>
----	--

評価	<p>結果からこの研修会の目的はほぼ達成されたと考える。参加されなかった施設へは、あらゆる機会を利用して情報提供を行う必要がある。公立の園へはこども園推進課を通じて、私立の園へはホームページなどを通じた情報提供を行う。</p> <p>今回初めて奈良市の健康課題である肥満について、乳幼児健診の問診結果の分析について市から施設担当者へ直接情報提供できたことは有意義であったと考える。乳幼児が多くを時間を過ごし、保護者との関わりが深い保育園や幼稚園への情報提供を今後も継続して行いたい。</p> <p>グループワークの設定について、企画の段階でこども園推進課と調整することで実情にあった内容とすることができた。グループワークを通じて調理従事者の日々の業務のモチベーションが上がり情報共有ができるなど、個別指導では得られない効果が高いため、今後も継続して実施したい。</p>
----	--